

令和7年度第2回ゆいまーる習志野介護老人福祉施設

(介護予防) 認知症対応型通所介護運営推進会議次第

日時 ; 令和7年7月8日(火) 11:00~12:00

場所 ; ゆいまーる習志野地域交流スペース

参加者; 施設長、主幹兼介護支援専門員、特養相談員、デイ相談員 計4名

利用者ご家族2名、地域包括支援センター1名、民生児童委員2名

1、はじめに

ゆいまーる習志野介護老人福祉施設 施設長

2、状況報告

(1) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

①報告 ②質疑、意見

(2) (介護予防) 認知症対応型通所介護

①報告 ②質疑、意見

3、現場見学

(1) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

(2) (介護予防) 認知症対応型通所介護

4、質疑応答、ご意見要望等

5、おわりに

・ゆいまーる習志野介護老人福祉施設 主幹

R7.7 ゆいまーる習志野 地域密着型介護老人福祉施設運営推進会議

担当者: ゆいまーる習志野地域密着型介護老人福祉施設
相談員

① 利用状況

月	在籍者延 人数	実利用者延 人数	稼働率	平均 介護度	新規入所	退所
5 月	589 人	581 人	93.7%	4.1	0 人	0 人
6 月	596 人	588 人	98.0%	4.1	1 人	0 人

② 面会の緩和について

令和 7 年 6 月～面会の緩和を致しました。変更内容は下記のとおりです。

	面会時間	面会日	面会人数	面会場所
変更前	・14 時～16 時 ・30 分以内事前予約必要	平日	5 人	家族室(個室)
変更後	・11 時～17 時 ・予約の必要なし	いつでも	5 人	各居室

面会数については変動ありますが 1 日 4 組～11 組程のご家族様が面会されております。

③ 事故件数

月	転倒	骨折
5 月	1 件	1 件
6 月	0 件	0 件

(骨折事故の経緯)

4月27日 左腕の内出血脇まで広がっており、28日入浴時確認すると右脇前胸部まで内出血が広がっていた。移乗を左脇に手を入れないように介助統一する。

5月2日 発熱37.8度

5月4日 左手に浮腫み熱感あり。

5月6日 左肩から肘関節周辺まで腫脹、熱感、痛みあり。

5月7日 病院受診。左上腕骨近位端骨折との診断あり。

(今後の対応について)

・車椅子から浴室のストレッチャーで移動した際に骨折したのではないか。

⇒職員 2 名で手足を確認してから移乗を行う。

・拘縮が強く、姿勢保持等に使用しているクッションの使用方法が強引になっていたのではないか。

⇒担当を中心に情報を集め実証、対策を講じていく。

・内出血発見後の経過を追うための情報共有が上手く行えていなかったのではないか。

⇒引き続き内出血発見次第看護師へ報告。

⇒内出血を発見した際には大きさ、皮膚の色、動き等細かく記載。看護師と共に確認し相互の同意があるまで経過を観ていき、適切なタイミングで受診の判断を行えるようにする。

④ 職員紹介の掲示物について

掲示してある職員紹介の写真を面会者の方が私物の携帯電話で写真をとることがあり、昨今 SNS での事件や個人情報保護の観点から掲示を取りやめることとしました。職員については名札をつけるよう勧めており、ご不便おかけいたしますがご理解ご了承の程よろしくお願い致します。

⑤ 職員配置の変更

令和 7 年 5 月より日中職員配置を増やすことで、ご利用者の活動量を増加しケアの質の向上を図ることと致しました。このことにより夜間職員配置を 2 名から 1 名に変更し、夜間体制については従来の職員と連携を図り対応しており、特変なく経過しております。

⑥ 日常の様子・行事について

・母の日



・日常風景

(ベランダでの園芸・脳トレとしてパズル活動・趣味のカラオケ・屋上庭園でのお散歩)



令和7年7月 デイサービスセンター運営推進会議資料

1.感染状況予防について

令和7年1月以降、コロナやインフルエンザなどの感染者は出ておらず、落ち着いている。予防策として職員の出勤時の体調確認やマスクの徹底。手洗いやうがい、こまめに手指消毒を行っている。利用者は送迎時の体調確認やフロア内の換気。定期的に水分補給と手指消毒を行う。いつもと様子が違う利用者は別室に移動しバイタル測定を行ない、発熱していた場合は発熱者の対応についてマニュアルに沿って行っている。

2.研修について

□令和7年1月 褥瘡と誤嚥予防について

褥瘡ができる要因の理解について、また食事の際の誤嚥予防の注意事項について、作成した資料をもとに、実際の介護現場でも起こりえる事例を交えながら研修を行った。体位変換や姿勢について、実際に利用者と介護職員になり実技研修も行った。

□令和7年2月 BCP の内容の理解について

配布した資料をもとに、説明する映像を見ながら BCP について学んだ。災害発生時に、どう判断して行動したら良いか話し合い職員間で理解を深めていった。

□令和7年3月 送迎時の注意事項について

運転手と搭乗員で協力しあい、いかに事故を防ぐかを資料をもとに話し合った。送迎時に起こりえる事故を想定して、事故が起きた際の運転手や搭乗員の役割について再確認を行う。また体調不良者がでた場合の救急セットの置いてある場所や使い方についての確認を行った。

□令和7年4月 認知症、認知症ケアについて

資料をもとに、改めて認知症、認知症ケアについて再確認を行なう。また日ごろ行なっている介護と照らし合わせながら話し合いを行った。

□令和7年5月 入浴の注意点、自立支援につながる介助方法を学ぶ

入浴介助の基本的な介助方法や目的について再確認を行なう。また拘縮している利用者や疾患に合わせた基本的な介助方法について復習を行った。また、入浴拒否の対応方法について事例を通し理解を深め、更に認知症によりご本人が訴えることが難しい発赤・発疹・剥離・かさぶた・褥瘡・痣などの全身の観察の重要性についても再確認を行なった。

□令和7年6月 プライバシー保護、倫理法令遵守研修

接遇マナーの基本について、資料をもとに再確認を行なう。また、介護の現場で接遇を実践する際に必要な意識することについても話し合い、日常の介護現場を振り返りながら照らし合わせ、今後の課題について話し合った。

3.認知症についての勉強会

□令和7年6月

新しい職員も入職し、今一度認知症高齢者について勉強会を行なった。認知症の種類や特徴、症状と進行や予防・対応方法について、資料をもとに基本的なことを学びながら現場での状況を振り返り、ディスカッションを行った。対応で困ってしまったことなどの体験談から、対応方法についての意見なども多数出て、有意義な勉強会となった。

4.営業状況 R7.1～R7.6 (R7.6.30 時点)

□新規契約者数：9名

□利用終了者：9名

(長期入所5名、入院1名、死去3名)

□登録者数：28名

□一日の平均利用人数：9.2人(一日の利用定員数12名)

□稼働率：76.7%

5.行事・レク(詳しくはブログをご確認ください)

1月 獅子舞と書初め・お汁粉作り



2月 節分と畑作業



3月 ひな祭り(桜餅作り)



4 月 お花見（クレープ作り）



5 月 紫陽花の壁飾り作りと雨傘玉入れ



6 月 ジャガイモの収穫祭

